

# ソフトな面を生かす女性消防団員の誕生



消防団の活動には、女性ならではの活動も多くあります。市では、平成19年に女性消防団員が誕生し、現在10人の女性消防団員が活躍しています。

## ○平成19年に13人が初参加

住宅用火災警報器の普及促進、市民に対する防災教育及び応急手当の普及指導などには、女性の持つソフトな面を生かして、特に女性消防団員の活躍が期待されています。

現在、全国的にみると、消防団員数が減少する一方で、女性消防団員数は年々増加しています。

地域の実情に応じて、消防団本部付けの採用とされたり、各地域を管轄する分団に所属したり、女性のみで組織する分団に所属したりと、活躍の形態はさまざまです。

市では、現在10人の女性消防団員が自治会などの市民の皆さんのほか、市内の高校や事業所を対象とし

た普通救命講習会での指導を始め、消防の各種行事での啓発活動を中心に活動しています。

